

生産指数 3期連続の上昇

1 概要

平成18年1～3月期の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済み、平成12年平均＝100）は、前期と比べ、生産、出荷は上昇、在庫が低下、在庫率は上昇した。前年同期比でも、生産、出荷は上昇、在庫が低下、在庫率は上昇した。

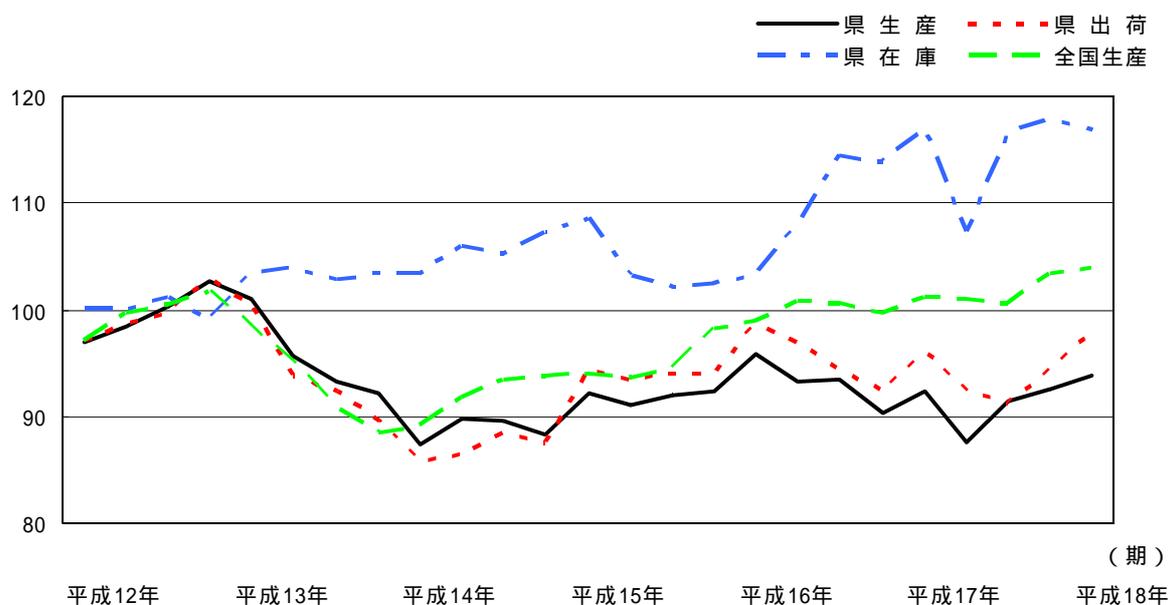
	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期 比(%)	指数	前期比 (%)	前年同期 比(%)
生産	93.9	1.4	1.6	104.0	0.6	3.2
出荷	97.8	3.6	1.7	106.6	0.1	4.6
在庫	116.8	1.0	0.2	95.0	0.7	3.2
在庫率	159.7	6.5	13.8	100.3	0.2	2.2

注 前年同期比は原指数による。在庫指数は期末値による。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均＝100 季調済)

(全国生産は平成17年年間補正後の指数)



2 業種別動向

(1) 生産

19業種中9業種が上昇し、8業種が低下、2業種は変わらなかった。上昇には、電気機械工業、化学工業などが寄与し、低下には、一般機械工業、金属製品工業などが寄与した。

(2) 出荷

19業種中12業種が上昇し、7業種が低下した。上昇には、電気機械工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には、一般機械工業、金属製品工業などが寄与した。

(3) 在庫

19業種中8業種が上昇し、11業種が低下した。上昇には、一般機械工業、電気機械工業などが寄与し、低下には、輸送機械工業、金属製品工業などが寄与した。

埼玉県在庫循環図

